

取扱説明書 + 保証書

Instruction + Guarantee

PETLY

Automatic Pet Feeder

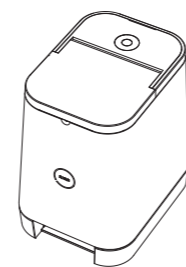


RINN

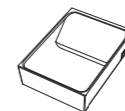
もくじ

パッケージ内容	02	現在時刻の設定方法	08
各部位の名称	03	給餌時刻・量の設定方法	09
LEDリングの表示	04	お手入れ方法	10
通常時		フードトレイの取り外し方	
電源：ON		フードトレイの取り付け方	
電源：OFF		フードタンクの取り外し方	
餌の残量低下		フードタンクの取り付け方	
電池の残量低下		注意事項	11
餌づまり		安全上のご注意	12
電池の入れ替え方法	05	よくあるご質問	13
餌の充填方法	06	製品仕様	14
本体の操作方法	07	保証について	15
電源の ON / OFF		保証書	17
手動で給餌する		カスタマーサポート	18

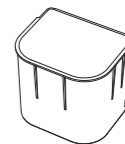
パッケージ内容



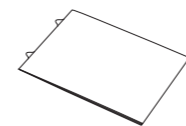
本体 ×1



フードトレイ ×1
本体装着済 / 水洗い可

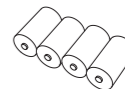


フードタンク ×1
本体装着済 / 水洗い可



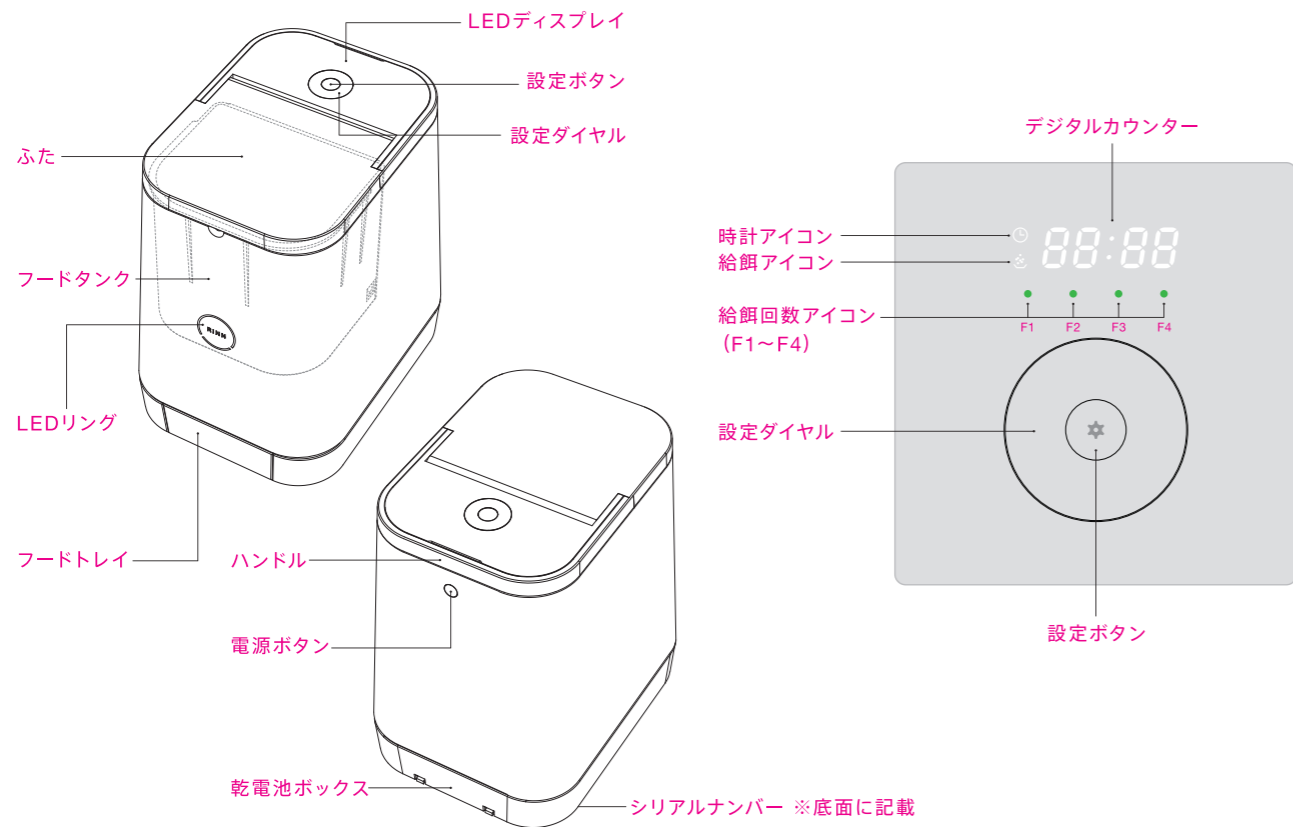
取扱説明書 兼 保証書 ×1

! 乾電池は別売りです



単1 アルカリ乾電池 ×4

各部位の名称



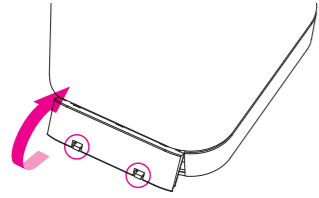
LEDリングの表示



電池の入れ替え方法

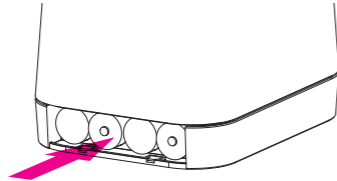
① 電池ボックスのふたを開ける

乾電池ボックスのふたの2箇所ツメを指で押しながら引き上げてください。

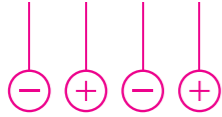
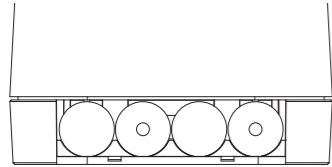


② 電池を入れ替える

新しい単一電池4本(アルカリ乾電池使用)を記載されている方向に従ってセットします。



電池を入れる向き



図の⊕・⊖は、手前に見える電極を示しています。



アルカリ乾電池を使用

マンガン電池や充電式電池の利用は、誤作動の原因となりますのでご使用できません。単1アルカリ乾電池をご使用ください。

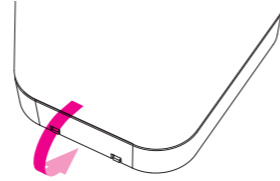


電池の交換後は時刻設定をする

電池を取り外すと、現在時刻の設定がリセットされます。電池の交換後は必ず現在時刻を設定してください。

③ 電池ボックスのふたを閉める

乾電池ボックスの蓋を確実に閉めてください。『カチッ』と鳴れば閉まった合図です。



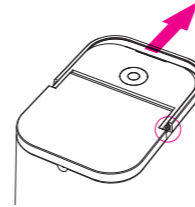
長期間使用しない場合は電池を取り出す

PETLYを長期間使用しない場合は、乾電池を本体から外して保管してください。乾電池の絶縁劣化により、感電・漏電・火災・けがの原因になります。

餌の充填方法

① ロックの解除

ハンドルを後ろへ引き、ふたのロックを解除してください。



ドライフード以外で使用しない

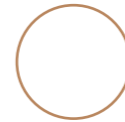
ドライフード以外の物(缶詰など)を入れないでください。故障の原因になります。



餌のサイズに注意

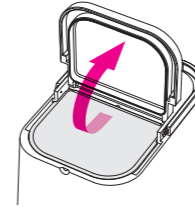
「大粒」表示のドライフードや、粒の一边が15mm以上のドライフードは使用できません。餌つまりや故障の原因になります。

15mm



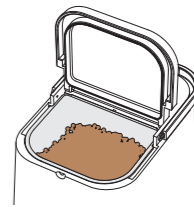
② ふたを開ける

中にフードタンクが正しく入っていることを確認してください。



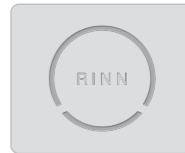
③ 餌を入れる

フードタンクに、ゆっくりと餌を入れてください。ドライフード1kg程度が入ります。



補充後はLEDリングの消灯を確認

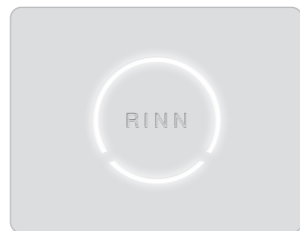
設定ボタンを押して、LEDリングが消灯していることを確認してください。



本体の操作方法

電源のON

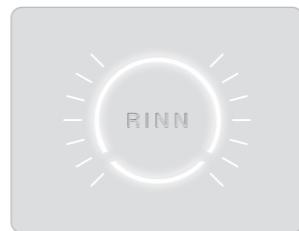
電源がOFFの状態では本体背面の電源ボタンを押します。



電源をONにすると、LEDが白色に2回光ります。

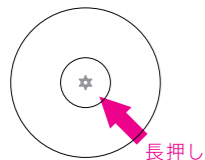
電源のOFF

電源がONの状態では電源ボタンを押します。



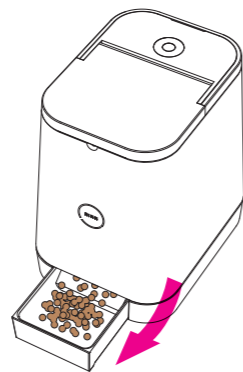
電源をOFFにすると、LEDが白色に3回点滅します。

手動で給餌する



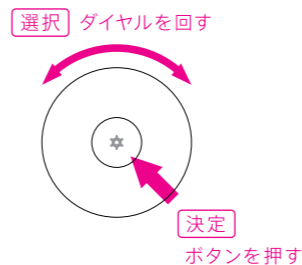
設定時間に関係なく給餌したい場合、設定ボタンを押し続けてください。設定ボタンを押しているあいだ、餌が出続けます。

※ 餌は一度の長押しで、約50g排出すると自動的に停止します。



現在時刻の設定方法

設定の方法



※ 20秒間何も操作しない状態が続くと通常画面に戻ります。

① 設定ダイヤルを回し『時刻設定モード』を選択



設定ダイヤルを回して🕒のアイコンを選択してください。設定ボタンを押すと②に移行します。

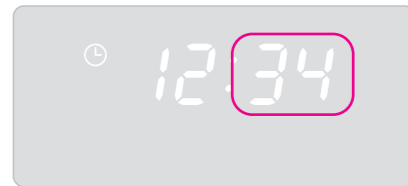
② 時間を設定する



ダイヤルを回して現在の時間を設定してください。設定ボタンを押すと③に移行します。

※ 0時～23時まで1時間毎に設定可能です。

③ 分を設定する

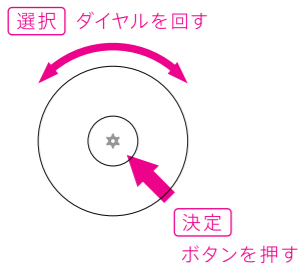


ダイヤルを回して現在の分を設定してください。設定ボタンを押すと点滅が消え、設定完了です。

※ 00分～59分まで、1分毎に設定可能です。

給餌時刻・量の設定方法


設定の方法



※ 20秒間何も操作しない状態が続くと通常画面に戻ります。

① 『給餌設定モード』を選択



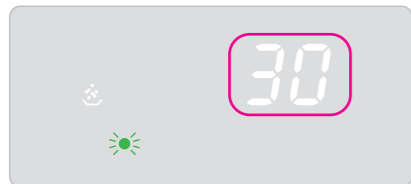
設定ダイヤルを回して  のアイコンを選択してください。
設定ボタンを押すと②に移行します。

② 設定を行う給餌回を選択



設定ダイヤルを回して設定する給餌回 (F1～F4) を選択してください。
設定ボタンを押すと③に移行します。

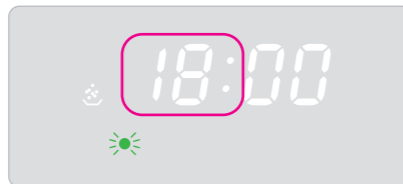
③ 給餌量を設定する



ダイヤルを回して1回の給餌量を設定してください。設定ボタンを押すと④に移行します。

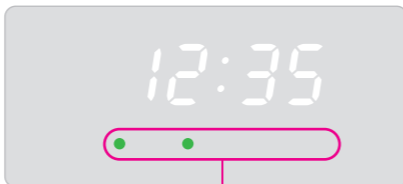
※ 0g～50gまで、5g毎に設定可能です。
0gに設定するとその回の自動給餌は行われません。

④ 時間を設定する



ダイヤルを回して給餌する時間を設定してください。 ※ 0時～23時まで1時間毎に設定可能です。
2回目 (F2) 以降の設定をする際は、①～④の手順を繰り返してください。

給餌回数アイコンについて

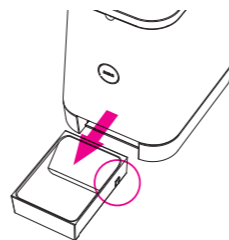


給餌量が設定がされている回には、給餌回数アイコン (F1～F4) が点灯します。
※ 給餌量0gに設定されている回は点灯しません。

お手入れ方法

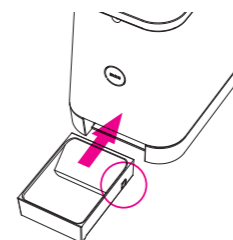
フードトレイの取り外し方

トレイのツメ部分を外すため、トレイを持ち上げるようにして引き出してください。



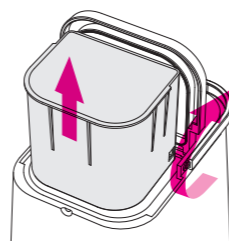
フードトレイの取り付け方

トレイのツメ部分が本体に引っかかるように、取り付けてください。



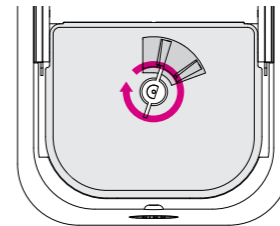
フードタンクの取り外し方

ふたのロックを解除し、タンクを持ち上げるようにして取り外してください。



フードタンクの取り付け方

本体にタンクを戻し、中央の突起部分を指で回転させることで、タンクが完全にはまり、取り付けることができます。



! 餌づまりの場合

餌づまりが起こった場合、フードタンク・フードトレイを取り外し、本体を乾いた布などで優しく汚れを拭きとってください。本体のお手入れ後は手動給餌を行い、餌が排出される事を確認してください。

! お手入れの際は電池をはずす

お手入れ・点検の際は、安全のため電池を外してからお手入れしてください。時刻の設定はリセットされますので、現在時刻の再設定をお願いします。










! 定期的にお手入れする

定期的なお手入れをお願いします。汚れたまま使用すると、餌づまりや雑菌の繁殖の原因になる場合がございます。








! 水洗い後は十分に乾燥させる

水洗い後は、本体装着前によく水気を拭き取ってください。水気が残ったまま装着すると、ショートや故障の原因になる場合がございます。

警告事項

-  **動作確認をしてから使用する**
本体の操作など、正常に動作することを確認してからご使用ください。
動作を確認しないで使用すると、留守中にフードが出なかったり、餌詰まりなど、おもわぬトラブルの原因となります。
-  **改造しない また、修理技術者以外の方は、分解したり修理しない**
火災・感電・怪我の原因になりますので、お客様による分解や修理・改造は危険ですとしないでください。
修理はお買いあげの販売店、又は弊社までご相談ください。
-  **作動中は動作部分に触れない**
自動給餌中もしくは手動給餌中には、フードが排出される排出口ならびにフードタンクの内部には、絶対に手をいれないでください。けがの原因になります。
-  **お手入れ・点検の際は、電池を外す**
感電・けがの原因になります。
-  **幼児の手の届く範囲で使用しない**
感電やけが、ペットフードの誤飲などの事故につながります。
-  **本体に金属など異物を差し込まない**
ショート・感電・火災の原因になります。
-  **所定のパーツ(フードトレイ・フードタンク)以外を水洗いしない**
ショート・感電・火災の原因になります。水洗いしたパーツは、十分乾燥させて、取り付けて下さい。
-  **屋外や浴室など湿気の多い場所で使用しない**
ショート・感電・火災の原因になります。
-  **ペットにいたずらをさせない**
本体を噛んだりすると、おもわぬけが・感電・火災の原因になります。
本体で遊ばないよう、十分にしつけをしてご使用ください。

注意事項

-  **小型犬・猫の自動給餌以外の目的には使用しない**
PETLYは小型犬と猫専用で作られた自動給餌器です。他の目的には使用しないでください。
-  **電池残量表示に注意する**
電池残量表示が点灯したら、早めに電池を新しいものと4本全て交換してください。
そのままお使いになると、急に作動が停止して、留守中にフードが出ないなど、おもわぬトラブルの原因になります。
-  **長期間使用しない場合は、電池をはずす**
絶縁劣化による感電・漏電・火災・けがの原因になります。
-  **お手入れをしてから保管する**
長期間使用しない場合は、乾電池を外し、ペットフードを全て出し、掃除をして、十分乾燥させてから保管してください。
そのまま放置すると、カビの発生・異臭などのトラブルの原因になります。
-  **屋外や長時間直射日光のあたる場所・暖房機の近くに置かない**
直射日光やストーブのような熱器具の近くなど、高温になるところに放置すると、変形・変質を招きます。
-  **不安定な場所に置かない**
傾いたり、転倒し餌がこぼれるなど、誤作動の原因になります。
-  **本体に振動を与えない**
本体に振動を与えますと、フードが排出口からこぼれ出る場合があります。
ペットが振動を与えるとこぼれ出ることを覚え、繰り返し振動させますと故障の原因になりますので、本体で遊ばないよう、十分にしつけをしてご使用ください。

よくあるご質問

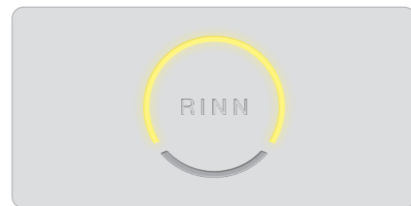
LEDリングが黄色に点滅している



餌づまりの可能性があります

⇒ お手入れをしてください P12へ

LEDリングの上側のみが黄色に点灯している



餌の残量が低下しています

⇒ 餌を補充してください P5へ

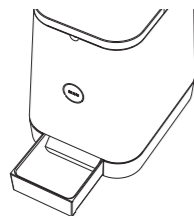
LEDリングの下側のみが赤色に点灯している



電池の残量が低下しています

⇒ 乾電池を交換してください P6へ

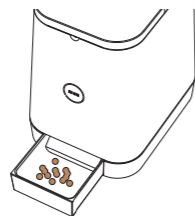
設定時刻になってもフードが出ない



⇒ 乾電池を交換してください P6へ

⇒ 設定を再確認して下さい P9へ

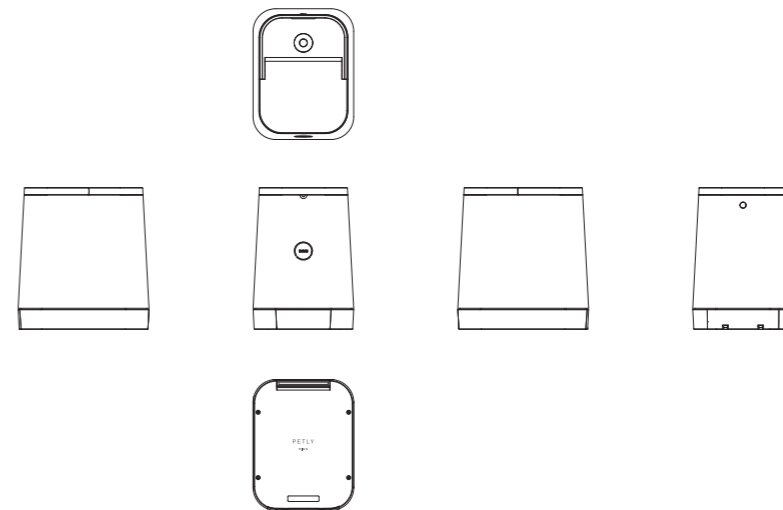
設定した量のフードが出ない



⇒ 乾電池を交換してください P6へ

⇒ お手入れをしてください P12へ

製品仕様



品名	PETLY
外寸法	幅 20 × 奥行 26 × 高さ 28.2cm
材質	本体：ABS 上蓋：PC 皿：PP
重量	2.2kg
電源	単1乾電池4個 ※別売り
製造基準	RoHS基準に準拠

生産地	日本
給餌設定	1時間単位最大4回 (24時間リピート)
給餌量	5g~50g / 回 (0g設定可)
タンク容量	約2L (ドライフード1kg相当)
時計表示	24時間表示

※ 仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

保証について

1. ペット用自動給餌器PETLYはドライフード専用です。
2. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
3. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、株式会社RINNにご依頼ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ドライフード以外のペットフードの使用による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 保証書の提示がない場合。
 - 保証書にお買い上げ年月日、お客様氏名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を作為的に書き替えられた場合。
5. この保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

お問い合わせ **株式会社RINN** 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目17番1号 TOC第2ビル3階PoRTAL

修理のご相談 **RINNカスタマーサポート**

フリーダイヤル：0120-788-028 受付時間 平日10:00～17:00 ☎ 土・日・祝

※携帯電話等、フリーダイヤルが使用できない場合：03-6880-3180

メールアドレス：tegami@rinn.co.jp

- ※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※ 保証期間経過後は、診断をして修理できる場合にはご要望により修理させていただきます。修理料金は次のもので構成されています。
 - [部品代] 部品および補助構成材
 - [技術料] 診断、修理、調整、点検などの費用
 - [配送費] 故障した商品を宅配便でお引取りし、修理後の商品を宅配便でお届けする費用
- ※ 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、株式会社RINNにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間は、製造中止後3年間です。
- ※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- ※ 有料、無料にかかわらず、商品の分解洗浄や消毒など修理に際して特別付帯作業が必要な場合は、別途作業料金をご請求させていただく場合がございます。
- ※ お客様から頂いた個人情報は、この保証書において規定された修理その他のサービスのためにのみ使用させて頂き、お客様の承諾なく第三者に開示することはありません。ただし、サービスの全部または一部を第三者に委託する場合は、委託業務に必要な範囲内で、当該第三者に開示することがあります。
- ※ PETLYは信用性や性能の向上、法令の変更などを理由として、このモデルまたは将来の製品の改良、仕様変更を予告無く行うことがあります。
- ※ PETLYの修理のご依頼や、ご使用の際のご不明な点がございましたら、RINNカスタマーサポートへお問い合わせください。

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から下記の期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、株式会社RINNに修理をご依頼ください。

品名	PETLY
保証期間	お買い上げ日より1年
保証対象部分	本体・フードトレイ・フードタンク
★ お買い上げ日	年 月 日
★ お客様氏名	
★ 販売店	お買い上げ店が発行した、販売店名・住所・電話番号記載の領収書を貼付け、保管してください。

★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。

RINNカスタマーサポート

 フリーダイヤル

0120-788-028

受付時間

平日 10:00 ~ 17:00

 土・日・祝

携帯電話等、フリーダイヤルが使用できない場合は **03-6880-3180** よりお問い合わせください

メールアドレス : tegami@rinn.co.jp

RINNウェブサイト : <http://rinn.co.jp>

PETLYウェブサイト : <http://petly.jp>



RINN

